

こんばんは。「粘菌定期便」です。「迷路」を解いて餌のオートミールにたどりついた粘菌（モジホコリ）の変形体は、その後どうなるのか観察してみました。

スタート時の「餌と変形体の塊」から、ほぼ全部新しい餌に移動したのですが、その後最短経路の管だけ残して、余計な変形体は排除する様子がありました。粘菌は、太い経路を最短経路にして、栄養の搬送路を最適化しているのです。更にその後、一旦はすっかり去ったように見えていたスタート地点にも変形体が戻り、「新たな冒険」を始めようとする様子も見られました。

「同じ迷路なら同じ動きをするのか」「一旦迷路を学習した変形体は、2回目はもっと早く餌に行きつけるか」「迷路の形を変えたらどんな行動をするか」など、実験はいろいろと思いつきます。時間があったら試してみたいです。

(2023年9月上旬/タイムラプスビデオ/約1000倍速)

